



安全データシート

版数 1

発行日: 2026-2-10

1: 製品及び会社情報

製品特定名

製品コード C1000-C2000

化学品の名称 iCell® Products

その他の識別手段

推奨用途 研究用途のみ

推奨されない用途 情報なし

供給者

富士フイルム和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号

会社名

FUJIFILM Cellular Dynamics, Inc.
525 Science Drive
Madison, WI 53711

会社の電話番号

U.S.A: 877-320-6688
U.S.A: 608-310-5100
Japan: +81-6-6203-3741

緊急連絡電話番号

CHEMTREC日本: +(81)-345209637
CHEMTREC中国: 4001-204937
CHEMTREC Singapore: 800-101-2201
CHEMTREC韓国: 00-308-13-2549
CHEMTREC香港: 800-968-793

メールアドレス

fcdi-support@fujifilm.com

2: 危険有害性の要約

GHS 分類

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分 2

注意書きを含むGHSラベル要素



警告

危険有害性情報

H371 - 臓器の障害のおそれ

注意書き**安全対策**

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること
【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと

応急措置

ばく露した場合、又は気分が悪いとき：医師に連絡すること

保管

施錠して保管すること

廃棄

内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

他の危険有害性

知見なし

セクション3：組成及び成分情報

下表は、記載されている、該当すると考えられるカットオフ値を超える成分を示す

化学名又は一般名	重量%	化審法インベントリ	安衛法番号	KECL	CAS番号
ジメチルスルホキシド	7-13%	(2)-1553	(2)-1553	KE-32367	67-68-5

4. 応急措置**一般的なアドバイス**

症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合

まぶた(瞼)の裏側まで多量の水でよく洗うこと。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。

皮膚接触

直ちに多量の水で洗うこと。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てをうけること。

経口

飲み込んだ場合には、直ちに中毒情報センター又は医師に連絡すること。

吸入

症状が続く場合には、医師に連絡すること。空気の新鮮な場所に移すこと。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項 個人用保護具を使用すること。

ばく露の兆候及び症状

情報なし。

医師に対する注意事項 症状に応じて治療すること。

5: 火災時の措置

適切な消火剤	粉末消火剤、二酸化炭素、耐アルコール泡消火剤又は水噴霧。
使ってはならない消火剤	知見なし。
化学品から生じる特定の危険有害性	知見なし。
危険有害性燃焼生成物	炭素酸化物。硫黄酸化物。
消火を行う者のための特別な保護具	指定された個人用保護具を着用すること。消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	適切な保護具を着用する。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。
環境に対する注意事項	製品が排水路に入らないようにすること。
封じ込め方法	安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	適切な保護具を着用する。不活性吸収材料で吸収すること。回収して適切に表示された容器に移すこと。汚染された表面を十分に浄化すること。

7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	眼、皮膚及び衣類との接触を避けること。蒸気又はミストを吸い込まないようにすること。指定された個人用保護具を着用すること。
全体換気	十分換気されているか確認すること。
安全な取扱いのための予防措置	詳細については項目8を参照。詳細については項目10を参照。

保管

安全な保管条件	容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切な表示のある容器に保管すること。
安全な容器包装材料	他の容器に移し替えないこと。

セクション8: ばく露防止及び保護措置

職業性ばく露限界値

化学名又は一般名	日本	労働安全衛生法 作業環境評価基準 - 管理濃度	韓国	中国	ACGIH TLV
ジメチルスルホキサイド 67-68-5				TWA: 160 mg/m ³ Skin	

化学名又は一般名	ベトナム	タイ	マレーシア
ジメチルスルホキサイド	20 mg/m ³ TWA 50 mg/m ³ STEL		

技術的対策 特に密閉区域内では、十分な換気を確保すること。

保護具

呼吸用保護具 【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具 化学防護手袋を着用する (JIS T 8116)。

眼、顔の保護具 側板付き保護眼鏡。密着性の高い安全ゴーグル。

皮膚及び身体の保護具 保護手袋/保護衣を着用すること。

一般的な衛生注意事項 S24/25 - 皮膚および眼との接触を避ける。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。機器、作業区域及び衣類を定期的にクリーニングすることが推奨される。

9: 物理的及び化学的性質

外観	無色透明	臭い	かすかな
臭いのしきい値	情報なし	物理状態	液体
pH	情報なし	引火点	情報なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	情報なし	分解温度	情報なし
自然発火点	情報なし	凝固点	24.8 °F / -4 °C
融点/融点範囲	32 °F / 0 °C		
空気中での可燃限界	情報なし		
酸化特性	情報なし	爆発特性	情報なし
比重	情報なし	溶解度	水に可溶
蒸発速度	情報なし	密度	情報なし
相対ガス密度	情報なし	分配係数	情報なし
動的粘度	情報なし		
その他の情報			
分子量	情報なし		
VOC (lb/gal)	None		
VOC (g/l)	None		

10: 安定性及び反応性

反応性

推奨される保管条件下で安定

化学的安定性

推奨される保管条件下で安定。

危険有害反応可能性

通常の条件下で安定。

避けるべき条件

過剰な熱。凍結。

混触危険物質

強酸化剤, 強酸, 強塩基, 酸塩化物。

危険有害な分解生成物

知見なし。

11: 有害性情報**製品情報****急性毒性**吸入
眼
皮膚
経口

高濃度の蒸気を吸入すると、呼吸器系に刺激を引き起こすおそれがある。
通常の使用条件下における影響は知られていない。
通常の使用条件下における影響は知られていない。
飲み込むと胃腸刺激、吐き気、嘔吐、及び下痢を引き起こすおそれがある。

毒性の数値尺度 - 製品情報

ATEmix(経口) >5000 mg/kg

成分情報

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
ジメチルスルホキサイド	= 28300 mg/kg (Rat)	= 40000 mg/kg (Rat)	> 5.33 mg/L (Rat) 4 h

発がん性

知見なし。

短期的及び長期的ばく露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

刺激 情報なし。
腐食性 情報なし。
感作性 情報なし。
変異原性影響 情報なし。
生殖毒性 情報なし。
誤えん有害性 情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 呼吸器。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 情報なし。

標的臓器影響 呼吸器。

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

European Chemicals Agency (ECHA)

韓国国立環境研究院(Korea_NIER)

製品評価技術基盤機構(NITE)

12: 環境影響情報**生態毒性**

この製品の環境に与える影響は完全には調査されていない。

化学名又は一般名	藻類／水生植物	魚類	甲殻類
ジメチルスルホキサイド		LC50: =34000mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i>) LC50: 33 - 37g/L (96h, <i>Oncorhynchus mykiss</i>) LC50: >40g/L (96h, <i>Lepomis macrochirus</i>) LC50: =41.7g/L (96h, <i>Cyprinus carpio</i>)	

生態蓄積性

。

化学名又は一般名	n - オクタノール／水分配係数 (log KOW)
ジメチルスルホキシド	-1.35

土壤中の移動性

情報なし。

13: 廃棄上の注意

残余廃棄物 廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない。

汚染容器及び包装 空の容器は、認可を受けた廃棄物取扱い施設に搬入して再利用又は廃棄しなければならない。。

14: 輸送上の注意

国連番号又はID番号	規制対象外
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
使用者に対する特別な注意	該当しない

IMDG 規制対象外

ICAO(空気) 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

15: 適用法令国際インベントリー

化審法インベントリ	あり
IECSC	あり
KECL	あり
PICCS	あり
TCSI	あり
TECI	あり
NCI	あり

凡例:

ENCS - 化審法既存物質
 IECSC - 中国現有化学物質名録
 KECL - 韓国既存化学物質目録
 PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー
 TCSI - 台湾既存化学物質インベントリー
 TECI - タイの既存化学物質インベントリ
 NCI - ベトナム国家化学物質インベントリ

日本
労働安全衛生法

皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

化学名又は一般名	通知対象物質	有機溶媒	表示対象物質	ISHL - 特定化学物質(クラス2)による危険有害性の防止	鉛中毒の予防
ジメチルスルホキシド 67-68-5	X	該当しない	X	該当しない	該当しない

凡例

X = 該当する

毒物及び劇物取締法

該当しない

化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当しない

消防法:

該当しない

中国

化学名又は一般名	危険物のリスト	中国危険化学品目録	職業病の防止及び管理に関する中国の法律
ジメチルスルホキシド 67-68-5	X	該当しない	X

韓国

台湾

シンガポール

インドネシア

タイ

ベトナム

16: その他の情報

改訂日 2026-2-10

改訂記録 情報なし。

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

European Chemicals Agency (ECHA)

韓国国立環境研究院(Korea_NIER)

製品評価技術基盤機構(NITE)

免責事項

このSDSは、JIS Z 7253:2019および JIS Z 7252:2019(日本)の要件に準拠している。この化学物質等SDSに記載されている情報は、その発行日の時点において、弊社の知識、情報及び信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取

扱、使用、プロセッシング、保管、運搬、廃棄、及び放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証又は品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、又は何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

end